

RACDA大阪・堺 設立趣意書

1. 趣旨

私たちは、阪堺電車堺市内区間の存続問題、活性化問題を契機に、一般市民、企業経営者、障がい者、環境問題に取り組む弁護士、学識経験者、学生、研究者など大阪・堺の様々な人が集い、「阪堺線再生プラン提言書」の策定、市民フォーラムの開催、沿線美化活動の実施などに取り組んできました。活動の成果もあり、阪堺電車堺市内区間の当面の存続が決まっております。

公共交通は住民や利用者のための社会資本として、その地域に果たす役割やまちの再生、エネルギー・環境問題、急速な高齢化社会の到来などの社会情勢、障がいのある方の問題としても考えるべきであり、人と環境にやさしい路面電車の再生、鉄道やバス、自転車との連携を図りながら、公共交通を軸とした21世紀のまちづくりを、住民・利用者、事業者、行政が力を合わせて、目指していかなければならないと考えております。しかし、現実には、各地で、公共交通の廃止の波が止まらず、まちの活力を奪い続けています。

このような基本認識のもと、私たちは、RACDA大阪・堺を設立し、阪堺線沿線の活性化をはじめとする大阪・堺における公共交通優先のまちづくりに関する活動、提案を行ってまいりましたが、今回、特定非営利活動促進法に基づく法人格を取得することにより現在の活動基盤をさらに充実することとなりました。

なお、今後の、具体的な活動といたしましては、(1)講演会・講座の企画及び実施、(2)調査・研究及びそれに基づく提言、(3)イベント活動の企画及び実施、(4)関連諸団体のサポート、(5)その他本会の目的を達成するために必要と認められること、以上の事業を展開していきたいと考えています。

2. 申請に至るまでの経過

2010. 2 「阪堺線再生プラン提言書」を策定し、堺市長に提言(仮称:阪堺線存続検討ワーキンググループとして活動開始)

2010. 3 阪堺線存続訴求ポスター作成 電停、沿線各所に掲示

2010. 3 第1回阪堺線電停清掃活動 約150名参加

2010. 3 電車内ワークショップ協賛

2010. 4 阪堺線活性化市民提案(堺市)に提案応募

2010. 4 障がいをお持ちの方との意見交換実施(大阪市内)

2010. 5 第2回阪堺線電停清掃・塗装活動 約200名参加(フィリピン総領事館他協賛)

2010. 5 大阪弁護士会(環境関連部会)との意見交換実施

2010. 5 土木学会土木計画学研究発表会に「発表参加」(名古屋市)

2010. 5 全国路面電車サミット代表者会議参加(富山市)

2010. 6 阪堺電気軌道 路面電車まつり出展

2010. 8 第1回阪堺電車活性化フォーラム開催

2010. 9 第3回阪堺線電停清掃活動 約350名参加

2010. 11 人と環境にやさしい交通をめざす全国大会「発表参加」

2010. 12 第2回阪堺電車活性化フォーラム開催

2011. 1 交通基本法研修会

2011. 3 第3回阪堺電車活性化フォーラム開催

2011年(平成23年)3月28日

特定非営利活動法人 RACDA大阪・堺
設立代表者 福井隆一郎